

CONTENTS

▼オピニオン

- ・新たな土木市場を拓く（その2）モノ経済からコト経済へ
：野村吉春

▼コラム

- ・2020高専インフラテクコン交流会
：岡野登美子
- ・分かり易い土木12（防災）ハザードマップ
：三村昇

▼フレンズコーナー

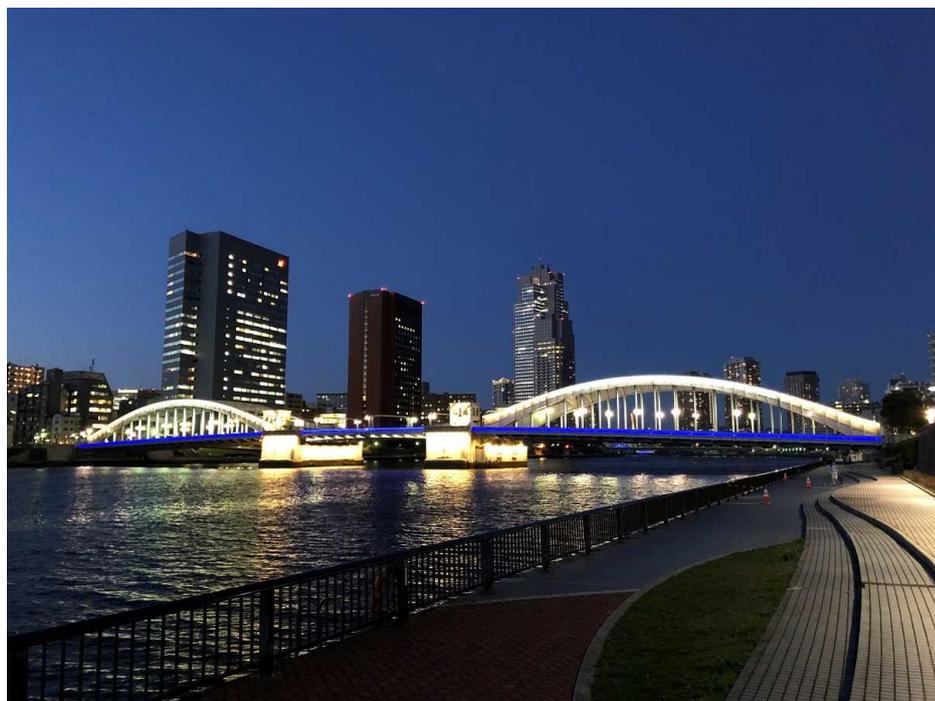
- ・東京隅田川 勝鬨橋の下に広がる大空間
：林幹生
- ・土木と市民社会をつなぐフォーラムの始動
：田中努

▼事務局通信

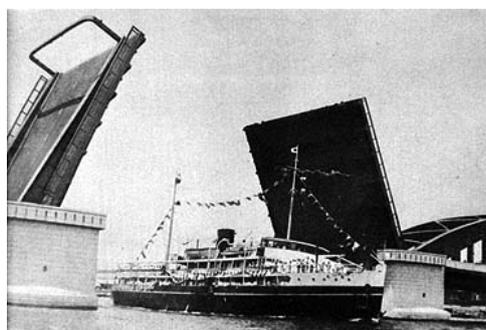
CNCNP通信

VOL.85／2021.5.5

■今月の土木■



●勝鬨橋のライトアップ



●跳開時の様子
（東京都建設局提供）

■勝鬨橋とミニツアー

東京の隅田川に架かる勝鬨橋は、今、ライトアップされ、美しく装っています。この橋は当時の日本の技術力の高さを示す橋として設計・施工され、昭和15年に完成しました。戦前は1日5回開閉しましたが、戦後は自動車交通の増加で回数が減少し、昭和45年が最後の開閉となりました。

「東京都建設防災ボランティア協会」では、市民の方々を橋脚内に案内し、使われていた機械設備を見ながら橋の開く仕組みを解説しています。現在、ツアーは中止されていますが、再開時にはぜひご応募ください。（林幹生）

<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jigyo/road/kanri/gaiyo/kachidoki/index.html>

▼フレンズコーナーに続く。

